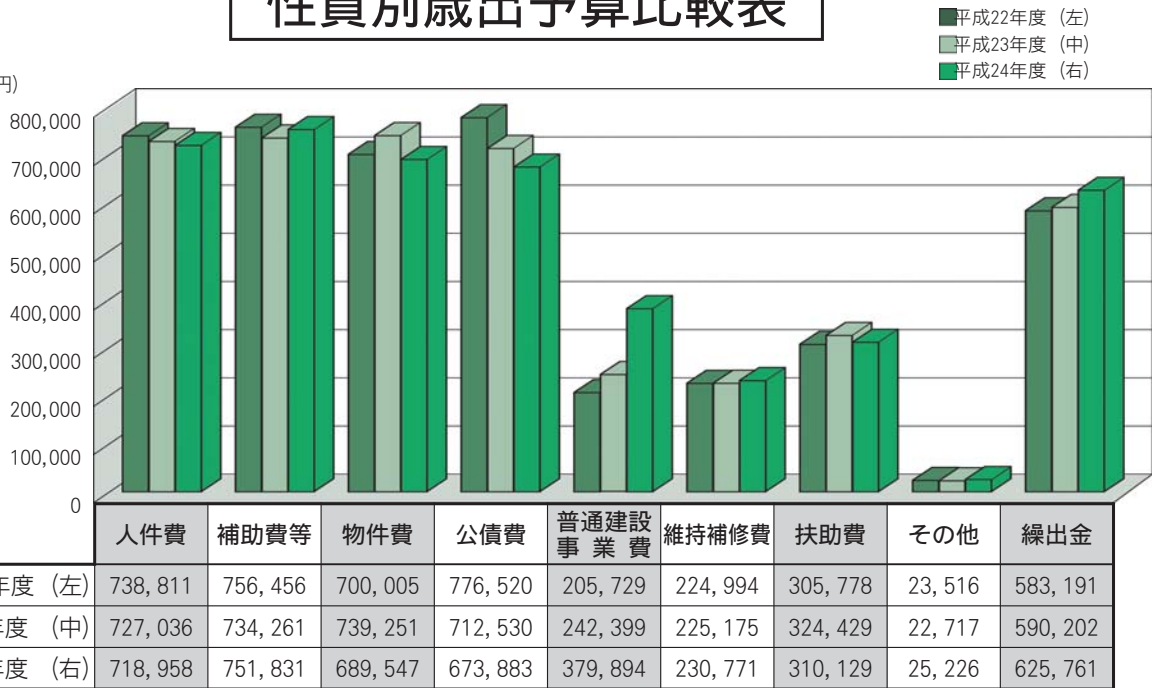


平成24年度 一般会計予算

44億6000万円

性質別歳出予算比較表

(単位：千円)



※「その他」—— 災害復旧費・積立金・投資及び出資金・貸付金・予備費

●平成23年度白馬村水道事業会計補正予算(第2号)

問 (太田 修) 企業債の借り換え件数の効果と見込みは。

答 (太田建設水道課長) 借り換え起債は1件で、金利は6・6%。今回予定している利率は0・55%なので、年間の利子の差額が約70万円、9年間の償還で630万円の効果となります。

●平成24年度一般会計予算

問 (太田 修) 長野県観光施設事業として借り入れた債務に対する、山小屋施設改修事業分の元利償還金2200万円の内容、同じく白馬尻荘基礎解体撤去、登山道整備事業分元利償還金2495万円の内容は。

答 (横川観光農政課長) 山小屋改修事業は、頂上宿舎と八方池山荘の地下タンクの油漏れ対策工事、頂上宿舎と天狗山荘の発電機の交換工事、猿倉荘の改修です。白馬尻荘基礎解体撤去事業と登山道整備事業は、環境省や林野

庁との協議により、コンクリート基礎を解体撤去し原状復帰するもので費用は2400万円弱、登山道整備は大雪渓下から長走りまでの間の路面整備をするものです。

問 (篠崎スノーハープ維持管理事業で設計監理委託料757万円、施設改修工事費4250万円、備品購入費で869万円の内容は。

答 (平林スポーツ課長) メイン会場北側の1号木橋の全面改修を予定。備品購入費は、コースの整備や除雪用のホイールローダー617万円、スノーモービル136万円、軽トラック105万円など。

問 (篠崎久美子) 財源は、新たな辺地対策総合整備計画の辺地債か。

答 (平林スポーツ課長) そのとおりです。

ととの協議により、コンクリート基礎を解体撤去し原状復帰するもので費用は2400万円弱、登山道整備は大雪渓下から長走りまでの間の路面整備をするものです。

ととの協議により、コンクリート基礎を解体撤去し原状復帰するもので費用は2400万円弱、登山道整備は大雪渓下から長走りまでの間の路面整備をするものです。